

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調(目次)

(単位:円)

番号	事業名	補正予算 議決時期	事業費	財源内訳			流用額	翌年度 繰越額	不用額	
				国・道 補助金/ 地方債	特定財源					一般財源
					臨時交付金充当可能額 【別枠分】	地方単独 事業				
1	新型コロナウイルス対策事業	第1号補正(3/24)	予算額	7,092,000	0	0	7,092,000	0	0	519,305
			決算額	6,572,695	1,518,000	1,278,000	3,776,695			
			差引	△519,305	1,518,000	1,278,000	△3,315,305			
2	公共的空間安全・安心確保事業	第1号補正(3/24)	予算額	22,519,000	0	0	22,519,000	0	0	8,031,685
			決算額	14,487,315	0	0	14,487,315			
			差引	△8,031,685	0	0	△8,031,685			
3	公共施設換気対策事業	第1号補正(3/24) 第6号補正(8/2) 第7号補正(9/7)	予算額	58,558,000	0	0	58,558,000	0	0	1,020
			決算額	58,556,980	0	0	58,556,980			
			差引	△1,020	0	0	△1,020			
4	公共施設ネットワーク環境整備事業	第1号補正(3/24)	予算額	6,473,000	0	0	6,473,000	0	0	931,209
			決算額	5,541,791	0	0	5,541,791			
			差引	△931,209	0	0	△931,209			
5	公共施設整備事業	第1号補正(3/24)	予算額	19,052,000	0	0	19,052,000	0	0	0
			決算額	19,052,000	0	0	19,052,000			
			差引	0	0	0	0			
6	子育て支援施設感染防止対策事業	第1号補正(3/24)	予算額	1,750,000	0	0	1,750,000	0	0	758
			決算額	1,749,242	0	0	1,749,242			
			差引	△758	0	0	△758			
7	医療・福祉施設等従事者用宿泊施設確保事業	第1号補正(3/24)	予算額	1,346,000	0	0	1,346,000	0	0	1,346,000
			決算額	0	0	0	0			
			差引	△1,346,000	0	0	△1,346,000			
8	まくべつスタンプラリー事業	第1号補正(3/24)	予算額	1,500,000	0	0	1,500,000	0	0	0
			決算額	1,500,000	0	0	1,500,000			
			差引	0	0	0	0			
9	町内宿泊施設宿泊費助成事業	第1号補正(3/24)	予算額	7,500,000	0	0	7,500,000	0	0	0
			決算額	7,500,000	0	0	7,500,000			
			差引	0	0	0	0			
10	観光施設誘客促進事業	第1号補正(3/24)	予算額	2,127,000	0	0	2,127,000	0	0	28,288
			決算額	2,098,712	0	0	2,098,712			
			差引	△28,288	0	0	△28,288			
11	防災拠点施設感染防止対策事業	第1号補正(3/24) 第7号補正(9/7)	予算額	2,520,000	0	0	2,520,000	0	0	61
			決算額	2,519,939	0	0	2,519,939			
			差引	△61	0	0	△61			
12	小・中学校ICT環境整備事業	第1号補正(3/24)	予算額	8,175,000	0	0	8,175,000	0	0	244,000
			決算額	7,931,000	0	0	7,931,000			
			差引	△244,000	0	0	△244,000			
13	しらかば大学安全確保事業	第1号補正(3/24)	予算額	264,000	0	0	264,000	0	0	202,000
			決算額	62,000	0	0	62,000			
			差引	△202,000	0	0	△202,000			
14	社会体育施設感染防止対策事業	第1号補正(3/24)	予算額	147,000	0	0	147,000	0	0	314
			決算額	146,686	0	0	146,686			
			差引	△314	0	0	△314			
15	高度無線環境整備推進事業	前年度繰越	予算額	849,578,000	0	0	849,578,000	0	0	182,492,000
			決算額	667,086,000	369,900,000	288,384,000	8,802,000			
			差引	△182,492,000	369,900,000	288,384,000	△840,776,000			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調(目次)

(単位:円)

番号	事業名	補正予算 議決時期	事業費	財源内訳			流用額	翌年度 繰越額	不用額		
				国・道 補助金/ 地方債	特定財源					一般財源	
					臨時交付金充当可能額 国庫補助事業 【別枠分】	地方単独 事業					
16	スーパープレミアム商品券発行事業	第5号補正(6/24)	予算額	49,268,000	0	0	49,268,000	0	0	500	
			決算額	49,267,500	7,467,833	0	41,799,667				
			差引	△500	7,467,833	0	△7,468,333				0
17	高齢者等物価高騰対策緊急支援事業	第7号補正(9/7)	予算額	31,130,000	10,608,000	0	20,522,000	0	0	1,632,830	
			決算額	29,497,170	13,052,000	0	16,445,170				
			差引	△1,632,830	2,444,000	0	△4,076,830				0
18	子育て世帯生活応援給付金給付事業	第7号補正(9/7)	予算額	30,061,000	0	0	30,061,000	0	0	4,950,482	
			決算額	25,110,518	0	0	25,110,518				
			差引	△4,950,482	0	0	△4,950,482				0
19	ナウマン公園キャンプ場整備事業	第7号補正(9/7)	予算額	12,430,000	0	0	12,430,000	0	0	0	
			決算額	12,430,000	0	0	12,430,000				
			差引	0	0	0	0				0
20	後期高齢者世帯生活応援給付金事業	第8号補正(9/21)	予算額	76,028,000	0	0	76,028,000	0	0	3,250,000	
			決算額	72,778,000	0	0	72,778,000				
			差引	△3,250,000	0	0	△3,250,000				0
21	水道料金負担軽減対策支援事業	第8号補正(9/21)	予算額	26,800,000	0	0	26,800,000	0	0	599,057	
			決算額	26,200,943	0	0	26,200,943				
			差引	△599,057	0	0	△599,057				0
22	事業継続緊急支援事業	第8号補正(9/21) 第13号補正(2/28)	予算額	17,700,000	0	0	17,700,000	0	0	1,100,000	
			決算額	16,600,000	0	0	16,600,000				
			差引	△1,100,000	0	0	△1,100,000				0
23	電子地域通貨導入支援事業	第9号補正 (10/18)	予算額	94,820,000	0	0	94,820,000	0	0	5,257,535	
			決算額	89,562,465	0	0	89,562,465				
			差引	△5,257,535	0	0	△5,257,535				0
24	飼料価格高騰対策助成事業	第12号補正(2/2)	予算額	65,731,000	0	0	65,731,000	0	0	4,544,000	
			決算額	61,187,000	0	0	61,187,000				
			差引	△4,544,000	0	0	△4,544,000				0
合計			予算額	1,392,569,000	10,608,000	0	1,321,774,000	(60,187,000)	0	0	215,131,044
			決算額	1,177,437,956	391,937,833	289,662,000	466,516,000	(29,322,123)			
			差引	△215,131,044	381,329,833	289,662,000	△855,258,000	△30,864,877			

※一般財源の合計欄は充当可能額のうち限度額を超過している一般財源額

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	1	事業名	新型コロナウイルス対策事業					
事業概要	公共施設における新型コロナウイルスの感染防止対策として、アルコール消毒液やハンドソープ等を購入する。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	7,092,000	0	0	0	7,092,000	第1号補正(3/24)	
決算額	6,572,695	1,518,000	0	1,278,000	3,776,695			
差引	△519,305	1,518,000	0	1,278,000	△3,315,305			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	需用費	7,092,000	0	0	7,092,000	6,572,695	0	519,305
	合計	7,092,000	0	0	7,092,000	6,572,695	0	519,305
決算額内訳	【需用費】 i 公共施設感染防止対策用消耗品 ・アルコール消毒液 2,661,111円 ・ペーパータオル 1,088,055円 ・ビニール手袋 1,015,177円 ・液体石鹸 776,052円 ・マスク 286,034円 ・アルコールディスペンサー 195,935円 ・パーテーション 76,120円 ・その他 474,211円							
事業効果	アルコール消毒液やハンドソープ等を109の公共施設と介護予防教室や各種健診、講演会等に設置したことで、来庁者や施設利用者の感染リスクの低減を図ることができた。 また、高齢者や妊婦等の訪問に際して、アルコール消毒や除菌シートによる消毒を行うことで、訪問される側の不安感の軽減にもつながった。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	2	事業名	公共的空間安全・安心確保事業					
事業概要	百年記念ホールやコミュニティセンターなどの利用予約をインターネットを介して行えるよう、公共施設予約システムを導入する。 また、議員控室等において、適切な距離の確保と感染リスクの低減を図るため、レイアウトの変更により不足するテーブルを購入する。 さらに、図書館における書籍を介した感染リスクの低減を図るため、宅配用バックと館内で利用するミニカートを導入する。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事業分【別枠】	地方単独事業分						
	予算額	22,519,000	0	0	0	22,519,000	第1号補正(3/24)	
決算額	14,487,315	0	0	0	14,487,315			
差引	△8,031,685	0	0	0	△8,031,685			
充当可能予算額と決算額等	節	予算額 ①	前年度繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	需用費	235,000	0	0	235,000	234,850	0	150
	役務費	669,000	0	0	669,000	38,569	0	630,431
	委託料	15,864,000	0	0	15,864,000	9,010,500	0	6,853,500
	備品購入費	5,751,000	0	0	5,751,000	5,203,396	0	547,604
	合計	22,519,000	0	0	22,519,000	14,487,315	0	8,031,685
決算額内訳	【需用費】 i 図書館用消耗品費：234,850円 ・図書宅配用バック（55個） 【役務費】 ii 専用回線料：38,569円 ・タブレット専用回線料 【委託料】 iii 公共施設予約システム導入委託料：5,490,500円 iv 百年記念ホール予約システム改修委託料（18室）：3,520,000円 【備品購入費】 v 議会管理用備品：232,500円 ・議員控室テーブル（3台）、議長室応接用テーブル（1台） vi 公共施設予約システム管理用備品：4,593,336円 ・券売機（6台、券売機架台、卓上券売機ボタン大、設置用タップ） ・公共施設予約受付用プリンター ・iPad、タブレットスタンド vii 図書館管理用備品：280,500円 ・利用者用コンパクトカート（15台）							
事業効果	i vii 感染防止のため外出を控えている方々に対し、図書宅配用バックの活用や利用者カートの使用により、物理的なソーシャルディスタンスをとることができるなど、感染対策を講じながらサービスを実施することができた。 v 議長室、議員控室にテーブルを設置したことで、適切な距離の確保と感染リスクの低減を図ることができた。 ii iii 公共施設予約システムや券売機を設置することで、より人と人との接触する機会を減らし、新型コロナウイルスの感染リスクを軽減させることができた。 iv 百年記念ホールの予約システムの改修を実施したことで、窓口での利用者と職員の接触時間の削減が図られ、新型コロナウイルスの感染拡大防止につながった。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	3	事業名	公共施設換気対策事業						
事業概要	<p>新型コロナウイルス感染防止のため、換気対策を適切に行う必要があることから、保健福祉センターの窓への網戸設置と暖房機の改修、忠類保育所の排煙窓の改修を行うほか、夏季の公共施設における換気対策として、保健福祉センターの事務室及び調理室、忠類総合支所地域振興課の住民窓口、アルコ236の宴会場、カラオケルーム及び事務室、百年記念ホール事務室、窓が設置されていないプレイルーム及び陶芸室、札内スポーツセンターのトレーニング室、ナウマン象記念館の特別展示室、葬斎場の待合室、町民会館の2階講堂に、それぞれ換気機能の付いたエアコンを設置する。</p> <p>また、保育所及び幼稚園の事務室は、体調不良となった児童の静養場所となっていることから、夏場の気温が高い日における対策として、換気機能の付いたエアコンを設置する。</p> <p>さらに、冬季の換気対策として、幕別町商工会事務室に暖房機を設置するための補助金を交付する。</p>								
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期		
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額				
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分							
	予算額	58,558,000	0	0	0	58,558,000	第1号補正 (3/24) 第6号補正 (8/2) 第7号補正 (9/7)		
決算額	58,556,980	0	0	0	58,556,980				
差引	△1,020	0	0	0	△1,020				
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥	
	工事請負費	58,374,000	0	0	58,374,000	58,373,500	0	500	
	負担金補助及び交付 金	184,000	0	0	184,000	183,480	0	520	
	合計	58,558,000	0	0	58,558,000	58,556,980	0	1,020	
決算額内訳	<p>【工事請負費】</p> <ul style="list-style-type: none"> i 保健福祉センター網戸設置工事 : 420,000円 ii 保健福祉センター暖房機改修工事 : 863,500円 iii 忠類保育所排煙窓改修工事 : 616,000円 iv 公共施設エアコン設置工事 : 56,474,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・アルコ236宴会場（4台）、事務室（1台）、カラオケルーム（1台） ・忠類総合支所地域振興課窓口（1台） ・保健福祉センター事務室（5台）、調理室（3台）、キュービクル改修 ・保育所職員室（4か所×各1台） ・わかば幼稚園職員室（1台） ・百年記念ホール事務室（2台）、プレイルーム（1台）、陶芸室（2台） ・町民会館大ホール（7台） ・札内スポーツセンタートレーニング室（3台） ・ナウマン象記念館特別展示室（1台） ・葬斎場待合室（2台） <p>【負担金補助及び交付金】</p> <ul style="list-style-type: none"> v 商工会事務室暖房機設置費補助金 <ul style="list-style-type: none"> 工事費 458,700円 補助率 40% 補助金 458,700円×40%=183,480円 								
事業効果	<p>各種公共施設の換気対策として、網戸設置、暖房機・排煙窓の改修、換気機能付きエアコンの設置を進めることで、適切な換気を行うことができ、安全・安心な施設利用につながった。</p> <p>また、マスクの着用が個人の判断に委ねられることとなったため、今後においても感染症対策に大きな効果が期待できる。</p>								

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	4	事業名	公共施設ネットワーク環境整備事業					
事業概要	<p>関係機関とのオンライン会議への出席を役場庁舎内の自席で行えるようにするとともに、庁舎内で行っている分散勤務を幕別町民会館にも拡大して行えるようにするため、ネットワーク回線の整備を行う。 また、ナウマン象記念館や図書館札内分館におけるオンライン授業やイベント開催のため、Wi-Fi環境を整備する。 さらに、農業研修生の学習機会創出や生活の利便性向上のため、農業担い手支援センターの宿泊棟（12室）と和室（3室）にインターネットを利用できる環境を整備する。</p>							
事業費 （全体）	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事業分【別枠】	地方単独事業分			第1号補正（3/24）			
	予算額	6,473,000	0	0			0	6,473,000
決算額	5,541,791	0	0	0			5,541,791	
差引	△931,209	0	0	0	△931,209			
充当可能予算額と決算額等	節	予算額 ①	前年度繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	役務費	694,000	0	0	694,000	487,951	0	206,049
	委託料	3,388,000	0	0	3,388,000	2,992,000	0	396,000
	工事請負費	2,391,000	0	0	2,391,000	2,061,840	0	329,160
	合計	6,473,000	0	0	6,473,000	5,541,791	0	931,209
決算額内訳	<p>【役務費】 i 専用回線料：487,951円 ・ナウマン象記念館、図書館札内分館 【委託料】 ii 庁舎オンライン会議ネットワーク環境整備委託料：1,892,000円 ・本庁舎無線LANコントローラ及び庁内ネットワーク等設定業務 iii 分散勤務ネットワーク環境整備委託料：1,100,000円 ・町民会館無線アクセスポイント及び庁内ネットワーク等設定業務 【工事請負費】 iv 農業担い手支援センターネットワーク環境整備工事：2,048,640円 ・ネットワーク配事、回線切替工事 v ナウマン象記念館ネットワーク環境整備工事：13,200円 ・電源工事</p>							
事業効果	<p>i v 各種公共施設にネットワーク環境を整備することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けないオンラインイベントや研修会を実施することができ、検討の幅も広がった。 ii iii オンライン会議を効果的に行うためインターネット系セグメントを無線化したことで、有線LANでのみ利用可能（場所限定）であったZoom等のオンライン会議を本庁舎内であれば、場所を問わず行えるようになった。 また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として実施する分散勤務（執務室の分散）を幕別町民会館でも行えるようになり、感染拡大防止の体制を強化することができた。 iv 農業担い手支援センターの宿泊棟と和室にインターネット環境を整備したことにより、農業研修生の学習機会の創出や生活の利便性向上に繋がった。</p>							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	5		事業名	公共施設整備事業					
事業概要	長期化する新型コロナウイルス感染症の影響による個人や企業の消費意識の低下から、町内事業者においても事業量の低下が見受けられるため、地域経済の活性化策として、3か年実施計画で令和5年度以降に位置付けている公共施設の整備工事を前倒しして実施する。								
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期		
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額				
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分							
	予算額	19,052,000	0	0	0	19,052,000	第1号補正 (3/24)		
決算額	19,052,000	0	0	0	19,052,000				
差引	0	0	0	0	0				
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥	
	工事請負費	19,052,000	0	0	19,052,000	19,052,000	0	0	
	合計	19,052,000	0	0	19,052,000	19,052,000	0	0	
決算額内訳	【工事請負費】 i 幕別消防署札内支署屋上防水改修工事：9,262,000円 ii 幕別町民プール改修工事：9,790,000円								
事業効果	地域経済の活性化策として、令和5年度以降に位置付けていた新型コロナウイルス感染症に関連する公共施設の整備工事を前倒しで実施することにより、長期化していた町内事業者の事業量低下を防ぐ一助となった。 特に、防災や感染症対策の拠点施設である札内支署屋上改修を実施することで、雨漏り等による庁舎への損傷を防ぎ、庁舎の保守を図ることができた。								

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	6	事業名	子育て支援施設感染防止対策事業					
事業概要	<p>発達支援センターで使用している玩具等の療育用品を授業の合間に短時間で殺菌するため、殺菌庫を導入する。</p> <p>また、保育所における登園・降園時の密集を避けるため、玄関に折りたたみベンチやソフトマットを配置するとともに、毎日の児童の様子を保護者にお知らせしている掲示板を屋外に設置する。</p> <p>さらに、乳幼児健診時の密集を回避するため、身長計、体重計を増台し、スペースを確保した中で健診を実施する。</p>							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	1,750,000	0	0	0	1,750,000	第1号補正 (3/24)	
決算額	1,749,242	0	0	0	1,749,242			
差引	△758	0	0	0	△758			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	備品購入費	1,750,000	0	0	1,750,000	1,749,242	0	758
	合計	1,750,000	0	0	1,750,000	1,749,242	0	758
決算額内訳	<p>【備品購入費】</p> <p>i 保育用備品：1,052,590円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 忠類保育所屋外掲示板（1台） ・ 子ども用折りたたみベンチ（9台） ・ 保護者用折りたたみベンチ（15台） ・ やわらかクッションマット（6枚） <p>ii 発達支援センター感染防止対策用備品：429,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 除菌ボックス（1台） <p>iii 乳幼児健診用備品：267,652円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高精度ベビースケール（2台） ・ 乳児用身長計100cm（1台） ・ 幼児用身長計（1台） 							
事業効果	<p>i 保育所に掲示板やベンチ等の備品を導入することにより、児童や保護者の屋外での活動や準備作業の機会を増やすことができた。また、児童のグループ分けを行い、密を避けることで、新型コロナウイルスの抑制に効果があった。</p> <p>ii 除菌ボックスを導入することで、ぬいぐるみや細かな玩具等の消毒を行うことができ、新型コロナウイルスの抑制に効果があった。</p> <p>iii 乳幼児用の身長計、体重計を購入し台数を増やしたことにより、乳幼児健診計測時の密集を回避し、健診の流れもスムーズとなり、感染対策をしながら安心して健診を受けることにつながった。</p>							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	7		事業名	医療・福祉施設等従事者用宿泊施設確保事業					
事業概要	<p>町内の医療、福祉施設等において、新型コロナウイルス感染症の感染者等（濃厚接触者、感染が疑われる者を含む。）が発生した際に、直後の感染拡大防止の観点から、感染者等と接する業務に従事する施設職員の同居家族等への感染を防ぐため、当該職員の一時的な滞在場所として、町内の宿泊施設を借り上げ、その宿泊に要する費用を負担する。</p> <p>【対象施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療施設：病院 ・福祉施設等：介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、障がい者の共同生活援助（グループホーム）など 								
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期		
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額				
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分			第1号補正（3/24）				
	予算額	1,346,000	0	0			0	1,346,000	
決算額	0	0	0	0			0		
差引	△1,346,000	0	0	0	△1,346,000				
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥	
	使用料及び賃借料	1,346,000	0	0	1,346,000	0	0	1,346,000	
	合計	1,346,000	0	0	1,346,000	0	0	1,346,000	
決算額内訳	【使用料及び賃借料】 ※支出なし								
事業効果	実績はないが、濃厚接触者の介護などの支援を行う施設職員が仕事を継続していても宿泊施設を利用することで、家族など同居する人への感染拡大するリスクを減らすことができる。								

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	8		事業名	まくべつスタンプラリー事業					
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食店や地元店舗を支援するため、スタンプラリーを実施する幕別町商工会に対し、事業実施に係る広告宣伝費や景品代、事務経費を補助する。								
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期		
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額				
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分			予算額	1,500,000	0	0	0
	決算額	1,500,000	0	0	0	0	1,500,000		
差引	0	0	0	0	0	0			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥	
	負担金補助及び交付 金	1,500,000	0	0	1,500,000	1,500,000	0	0	
	合 計	1,500,000	0	0	1,500,000	1,500,000	0	0	
決算額内訳	【負担金補助及び交付金】 i 事業概要 ・参加店舗数 88事業所 ・応募総数1,203人、抽選対象者1,162人、当選者500人 ・経費 広告宣伝費 137,360円 景品発送費 1,123,030円 事務費 242,091円 商工会負担分 △2,481円 計 1,500,000円								
事業効果	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている商工会会員事業者に対して、店舗への誘客促進と売上げ増を図ることで町内の経済回復につなげることができた。								

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	9		事業名	町内宿泊施設宿泊費助成事業					
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内宿泊施設に対する経営支援と町内の観光振興策として、十勝管内在住者に対して町内宿泊施設の宿泊費の2分の1以内（上限2,500円/1人）を助成する。								
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期		
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額				
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分			予算額	7,500,000	第1号補正 (3/24)		
	決算額	7,500,000	0	0	0	7,500,000			
差引	0	0	0	0	0				
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥	
	負担金補助及び交付金	7,500,000	0	0	7,500,000	7,500,000	0	0	
	合計	7,500,000	0	0	7,500,000	7,500,000	0	0	
決算額内訳	【負担金補助及び交付金】 令和4年度実績 7,500,000円（宿泊者数 2,865人、延泊数 3,009泊）								
事業効果	新型コロナウイルス感染症により、売上に大きな影響を受けている町内宿泊施設事業者について、宿泊客への宿泊費助成をすることで誘客を促し、宿泊施設の経営支援につながった。								

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	10	事業名	観光施設誘客促進事業					
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、観光客が減少した観光施設へ誘客促進を図るため、観光パンフレットを作成する。 また、感染リスクの低減を図りつつ、観光客に向けた忠類地域の案内と魅力発信を行うため、道の駅・忠類に観光コンシェルジュ用の机と椅子を配置する。 さらに、白銀台スキー場において、3密(密集・密接・密閉)の回避と感染リスクの低減を図るため、レストランの券売機と宿泊ロッジの布団を更新する。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	2,127,000	0	0	0	2,127,000		第1号補正(3/24)
決算額	2,098,712	0	0	0	2,098,712			
差引	△28,288	0	0	0	△28,288			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	需用費	847,000	0	0	847,000	847,000	0	0
	備品購入費	1,280,000	0	0	1,280,000	1,251,712	0	28,288
	合計	2,127,000	0	0	2,127,000	2,098,712	0	28,288
決算額内訳	【需用費】 i 印刷製本費：847,000円 ・観光パンフレット（A5版 フルカラー 32P 12,000部） 【備品購入費】 ii 道の駅・忠類備品：174,636円 ・観光コンシェルジュ用机・椅子（各1台） iii スキー場管理用備品：1,077,076円 ・レストラン用券売機（1台） ・宿泊ロッジ用布団（12組）							
事業効果	i 新型コロナウイルス感染症の影響により観光客が減少していることから、売上の減少している町内事業者の店舗情報や商品を掲載した観光パンフレットを発行することで、町内各施設への誘客を促進し、町内事業者の支援をすることができた。 ii 道の駅・忠類に地域案内や魅力発信を目的とした観光コンシェルジュを配置し、より充実した道の駅運営を実現することにより、効果的な魅力発信及び誘客促進が図られた。 iii スキー場ロッジ内のレストランエリアに券売機を設置することにより、密集回避が図られるとともに、宿泊ロッジ用の布団を購入することで、感染リスクの低減が図られた。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	11	事業名	防災拠点施設感染防止対策事業					
事業概要	防災拠点である消防施設において、感染防止を徹底するため、アルコール消毒液等の感染防止対策用消耗品を購入する。 また、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者や感染が疑われる者の搬送を終えた後、搬送時に着用していた衣服を自宅に持ち帰らず署内で洗濯することにより、感染拡大防止に努める。 加えて、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者や感染が疑われる者の搬送を終えた後、救急車内のストレッチャー等を清掃するため、幕別消防署及び忠類支署に設置している高圧温水洗浄機を設置します。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	2,520,000	0	0	0	2,520,000		第1号補正 (3/24) 第7号補正 (9/7)
決算額	2,519,939	0	0	0	2,519,939			
差引	△61	0	0	0	△61			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	需用費	34,000	0	0	34,000	33,939	0	61
	備品購入費	2,486,000	0	0	2,486,000	2,486,000	0	0
	合計	2,520,000	0	0	2,520,000	2,519,939	0	61
決算額内訳	【需用費】 i 感染防止対策用消耗品費：33,939円 ・ウェルパス手指消毒液（2本） ・ハンドソープ（2本） 【備品購入費】 ii 感染防止対策用備品：2,486,000円 ・乾燥機付き洗濯機（3台） ・高圧温水洗浄機（2台）							
事業効果	感染防止対策用消耗品（消毒液・ハンドソープ）の購入により、防災拠点である消防施設内において、感染防止を図ることができた。 また、感染防止対策用備品（洗濯機・高圧洗浄機）の購入により、新型コロナウイルス感染者等の救急搬送後において、衣類、資機材及び車両の洗浄を実施することが可能となり、感染拡大のリスクを軽減することができた。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	12	事業名	小・中学校 I C T 環境整備事業					
事業概要	教職員の事務負担軽減と効率化を図り、新型コロナウイルス感染症拡大による対応時間の確保と教育の質の向上のため、校務支援システムを導入する。 また、出席停止となった児童生徒に貸し出すタブレット用のケースと充電器を整備する。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	8,175,000	0	0	0	8,175,000	第1号補正 (3/24)	
決算額	7,931,000	0	0	0	7,931,000			
差引	△244,000	0	0	0	△244,000			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	需用費	608,000	0	0	608,000	561,000	0	47,000
	委託料	7,567,000	0	0	7,567,000	7,370,000	0	197,000
	合計	8,175,000	0	0	8,175,000	7,931,000	0	244,000
決算額内訳	【需用費】 i 遠隔地・オンライン授業用消耗品 ・タブレット充電器（60個）：462,000円（7,000円×60個×1.10） ・タブレットケース（60個）：99,000円（1,500円×60個×1.10） 【委託料】 ii 校務支援システム導入委託料：7,370,000円							
事業効果	小・中学校における出席停止となった児童生徒にタブレットとともに充電器とケースを貸し出すことにより、学校教育活動を円滑に継続することができた。 また、校務支援システムの導入により、教職員の事務負担軽減と効率化により、新型コロナウイルス感染症拡大による対応時間の確保と教育の質の向上が図られた。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	13		事業名	しらかば大学安全確保事業					
事業概要	しらかば大学の開催にあたって、3密の回避と身体的距離を確保するため、クマゲラ校専門科目の受講者の送迎について、町の福祉バスで不足する分を借上げバスにより対応する。								
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期		
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額				
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分			予算額	決算額			
	予算額	264,000		0	0	0	264,000	第1号補正 (3/24)	
決算額	62,000		0	0	0	62,000			
差引	△202,000		0	0	0	△202,000			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥	
	使用料及び賃借料	264,000	0	0	264,000	62,000	0	202,000	
	合計	264,000	0	0	264,000	62,000	0	202,000	
決算額内訳	【使用料及び賃借料】 i しらかば大学バス借上料：62,000円 ・クマゲラ校教養科目送迎用								
事業効果	しらかば大学の開催にあたって、クマゲラ校専門科目の受講者の送迎について、町の福祉バスで不足する分を借上げバスにより対応したことで、3密の回避と身体的距離を確保することができ、新型コロナウイルス感染の抑制に効果があった。								

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	14	事業名	社会体育施設感染防止対策事業					
事業概要	社会体育施設における新型コロナウイルスの感染防止対策として、小学校の水泳授業でも利用する町民プールの混雑緩和のため、更衣室に入る人数を制限する必要があることから、更衣室の混雑が特に見込まれる2か所の町民プールに臨時的にユニットハウスを設置する。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	147,000	0	0	0	147,000	第1号補正 (3/24)	
決算額	146,686	0	0	0	146,686			
差引	△314	0	0	0	△314			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	使用料及び賃借料	147,000	0	0	147,000	146,686	0	314
	合計	147,000	0	0	147,000	146,686	0	314
決算額内訳	【使用料及び賃借料】 i 町民プール臨時更衣室（ユニットハウス）借上料：146,686円 ・町民プール2か所（札内南・札内北）							
事業効果	ユニットハウスを更衣室として借上げたことにより、プール利用者の密を回避し、利用者の感染機会の低減を図ることができた。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	15	事業名	高度無線環境整備推進事業					
事業概要	新型コロナウイルス感染症への対応を進めるうえで、「新たな生活様式」に必要な情報通信基盤の整備が急務であることから、小・中学校のオンライン授業やスマート農業に欠かせない高速情報通信の未整備地域を解消するため、農村地域を含めた町内全域で光回線網の整備を進める。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分			前年度繰越			
	予算額	849,578,000	0	0	0	849,578,000		
決算額	667,086,000	2,300,000	367,600,000	288,384,000	8,802,000			
差引	△182,492,000	2,300,000	367,600,000	288,384,000	△840,776,000			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	負担金補助及び交付 金	0	849,578,000	0	849,578,000	667,086,000	0	182,492,000
	合 計	0	849,578,000	0	849,578,000	667,086,000	0	182,492,000
決算額内訳	【負担金補助及び交付金】 i 光ファイバー整備費負担金 667,086,000円							
事業効果	伝送用専用線設備を利用した高速ブロードバンドネットワークを重要な社会基盤と捉え、農村地域を含めた町内全域において、民設民営方式により光ファイバー網を整備した。 この事業の実施により、高速情報通信の未整備地域の解消、町内の地域格差の解消を図ることができた。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	16	事業名	スーパープレミアム商品券発行事業					
事業概要	原油価格や物価高騰により、家計の負担が増加し、町内事業所における消費低下も懸念されることから、住民の生活支援と地域内の消費喚起を図るため、プレミアム率50%のスーパープレミアム商品券を発行する幕別町商工会に対し、プレミアム分と事務経費を補助する。 【発行内容】 7,500円分の商品券1セットを5,000円で15,000セット販売。 （商品券発行額7,500円×15,000セット=112,500千円）							
事業費 （全体）	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	49,268,000	0	0	0	49,268,000		第5号補正（6/24）
決算額	49,267,500	7,467,833	0	0	41,799,667			
差引	△500	7,467,833	0	0	△7,468,333			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	負担金補助及び交付 金	49,268,000	0	0	49,268,000	49,267,500	0	500
	合 計	49,268,000	0	0	49,268,000	49,267,500	0	500
決算額内訳	【負担金補助及び交付金】 i 商品券（プレミアム分） ・ 500円×（2,500円/7,500円）×224,970枚=37,495,000円 ii 事務費 11,772,500円 ・ 商品券印刷費 5,654,986円 ・ 広告宣伝費 1,239,150円 ・ 事務費 4,863,452円 ・ 保険料 50,000円 ・ うち商工会負担分 △35,088円							
事業効果	新型コロナウイルス感染症の長期化と急激な物価高騰に伴い、消費者の購買活動が低迷し町民生活を支える事業者の経営に大きな影響を受けている中、総額50%のスーパープレミアム商品券を発行し、感染防止を徹底しつつ消費を促すことで、地域経済の喚起をすることができた。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	17	事業名	高齢者等物価高騰対策緊急支援事業						
事業概要	原油価格・物価高騰により、生活全般に深刻な影響を受ける低所得の高齢者、障がい者、ひとり親世帯などの生活費の一部を支援する。								
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期		
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額				
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分			予算額	31,130,000	10,608,000	0	0
	決算額	29,497,170	13,052,000	0	0	16,445,170			
差引	△1,632,830	2,444,000	0	0	△4,076,830				
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥	
	役務費	686,000	0	0	686,000	253,170	0	432,830	
	使用料及び賃借料	204,000	0	0	204,000	204,000	0	0	
	負担金補助及び交付 金	30,240,000	0	0	30,240,000	29,040,000	0	1,200,000	
	合 計	31,130,000	0	0	31,130,000	29,497,170	0	1,632,830	
決算額内訳	<p>【役務費】</p> <p>i 郵便料 253,170円</p> <p>・通知2,128通×94円、返信406通×94円、再勧奨153通×94円、調整592円</p> <p>【使用料及び賃借料】</p> <p>ii 複写機借上料 204,000円</p> <p>・68,000円×3か月分</p> <p>【負担金補助及び交付金】</p> <p>iii 高齢者等物価高騰対策緊急支援給付金 29,040,000円</p> <p>・12,000円×2,420世帯</p>								
事業効果	新型コロナウイルス感染症による原油価格・物価高騰により、様々な支出が増加し、生活全般に深刻な影響を受ける低所得の高齢者、障がい者及びひとり親世帯に対し、幕別町高齢者等物価高騰対策緊急支援給付金を支給し、生活費の一部を緊急的に支援したことで生活の安定が図られた。								

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	18	事業名	子育て世帯生活応援給付金給付事業					
事業概要	原油価格・物価高騰に直面する住民税非課税世帯と児童扶養手当受給世帯に対し、子育てに係る費用の一部を支援する。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	30,061,000	0	0	0	30,061,000	第7号補正（9/7）	
決算額	25,110,518	0	0	0	25,110,518			
差引	△4,950,482	0	0	0	△4,950,482			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	需用費	3,000	0	0	3,000	2,530	0	470
	役務費	51,000	0	0	51,000	50,988	0	12
	使用料及び賃借料	7,000	0	0	7,000	7,000	0	0
	負担金補助及び交付 金	30,000,000	0	0	30,000,000	25,050,000	0	4,950,000
	合計	30,061,000	0	0	30,061,000	25,110,518	0	4,950,482
決算額内訳	<p>【需用費】</p> <p>i 消耗品費：2,530円</p> <p>・通知等用紙代（5枚）</p> <p>【役務費】</p> <p>ii 郵便料：50,988円</p> <p>・通知等郵送代</p> <p>【使用料及び賃借料】</p> <p>iii 複写機借上料：7,000円</p> <p>・通知等印刷</p> <p>【負担金補助及び交付金】</p> <p>iv 子育て世帯生活応援給付金：25,050,000円</p> <p>・50,000円×501人</p>							
事業効果	新型コロナウイルス感染症による原油価格・物価高騰により、家計に深刻な影響を受ける低所得の子育て世帯に対して給付金を支給することで、対象世帯の生活の安定が図られた。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	19	事業名	ナウマン公園キャンプ場整備事業					
事業概要	近年、屋外で余暇を楽しむキャンプのニーズが高まっていることから、現在のナウマン公園に設置しているトイレと手洗い場を増設し、新型コロナウイルス感染症のリスク低減を図るとともに、キャンプ場の区画設定、看板設置や路盤改良により、より利用しやすい環境を整える。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	12,430,000	0	0	0	12,430,000	第7号補正（9/7）	
決算額	12,430,000	0	0	0	12,430,000			
差引	0	0	0	0	0			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	工事請負費	12,430,000	0	0	12,430,000	12,430,000	0	0
	合計	12,430,000	0	0	12,430,000	12,430,000	0	0
決算額内訳	【工事請負費】 i 公園トイレ改修工事 5,236,000円 ・男子便所・女子便所 大便器各1基追加によりトイレブース改修 ・屋外炊事場蛇口増設、建屋外壁塗装 ii キャンプ場整備工事 7,194,000円 ・キャンプ場 区画サイト及び駐車場整備							
事業効果	トイレ・手洗い場が増設されたことにより利用者の混雑が緩和され、新型コロナウイルス感染症のリスク低減が期待される。また、キャンプ場の区画設定、看板設置や路盤改良が行われ、より利用しやすい環境が整えられた。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	20	事業名	後期高齢者世帯生活応援給付金事業					
事業概要	電気・ガス・食料品等の物価高騰に直面する住民税非課税世帯のうち、後期高齢者世帯に対し、生活費の一部を支援するため、給付金を給付する。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	76,028,000	0	0	0	76,028,000	第8号補正(9/21)	
決算額	72,778,000	0	0	0	72,778,000			
差引	△3,250,000	0	0	0	△3,250,000			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	役務費	128,000	0	0	128,000	128,000	0	0
	扶助費	75,900,000	0	0	75,900,000	72,650,000	0	3,250,000
	合計	76,028,000	0	0	76,028,000	72,778,000	0	3,250,000
決算額内訳	【役務費】 i 郵便料 128,000円 ・通知 1,366通×94円、返信 2通×94円、調整△592 【扶助費】 ii 後期高齢者世帯生活応援給付金 72,650,000円 ・50,000円×1,453世帯							
事業効果	電力・ガス・食料品等の物価高騰が続く中、主な収入が年金等である満75歳以上の高齢者のみで構成する世帯に対し、幕別町後期高齢者世帯生活応援給付金を支給し、生活費の一部を支援したことで生活の安定が図られた。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	21	事業名	水道料金負担軽減対策支援事業					
事業概要	原油価格・物価高騰により経済的負担が増大している、事業者を含めた町との水道契約者等を対象に、水道料金のうち基本料金を6か月間徴収しないこととし、負担軽減を図る。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	26,800,000	0	0	0	26,800,000	第8号補正(9/21)	
決算額	26,200,943	0	0	0	26,200,943			
差引	△599,057	0	0	0	△599,057			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	負担金補助及び交付 金	24,100,000	0	0	24,100,000	23,636,570	0	463,430
	繰出金	2,700,000	0	0	2,700,000	2,564,373	0	135,627
	合 計	26,800,000	0	0	26,800,000	26,200,943	0	599,057
決算額内訳	<p>【負担金補助及び交付金】</p> <p>i 助成金 176,568円</p> <p>・助成者 幕別町以外の水道事業者から給水を受けている住民等 34人 専用水道のみを使用している住民等 30人 井水のみを使用している住民等 12人</p> <p>ii 水道事業会計補助金 23,460,002円</p> <p>・6か月(9月～2月)平均 3,910,000円</p> <p>【繰出金】</p> <p>iii 簡易水道会計繰出金 2,564,373円</p> <p>・6か月(9月～2月)平均 427,395円</p>							
事業効果	令和4年9月から令和5年2月までの6か月分の水道料金の基本料金を無償化したことにより、原油価格・物価高騰により経済的負担が増大している、事業者を含めた町との水道契約者の負担軽減を図ることができた。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	22	事業名	事業継続緊急支援事業					
事業概要	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による売上の減少に加え、原材料等の物価高騰による影響を受けている町内中小・小規模事業者、個人事業者の事業継続に向けた一助とするため、補助金を交付する。</p> <p>【対象事業者】①と②のいずれも満たす事業者</p> <p>① 令和3年11月から令和4年10月までのいずれかの月の売上が、平成30年11月から令和2年3月までの同月と比較して20%以上かつ中小・小規模事業者は20万円以上、個人事業者は10万円以上減少していること。</p> <p>② 令和3年11月から令和4年10月までのいずれかの月に購入した原材料等の単価が、令和2年11月から令和3年10月までのいずれかの月の単価よりも増加していること。</p> <p>【補助金額】</p> <p>中小・小規模事業者：10万円/事業者 個人事業者：5万円/事業者</p>							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	17,700,000	0	0	0	17,700,000		
決算額	16,600,000	0	0	0	16,600,000	第8号補正 (9/21) 第13号補正 (2/28)		
差引	△1,100,000	0	0	0	△1,100,000			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	負担金補助及び交付 金	17,700,000	0	0	17,700,000	16,600,000	0	1,100,000
	合 計	17,700,000	0	0	17,700,000	16,600,000	0	1,100,000
決算額内訳	<p>【負担金補助及び交付金】</p> <p>i 事業継続緊急支援事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人 10万円×120件=12,000,000円 ・ 個人 5万円×92件=4,600,000円 ・ 合計 212件 16,600,000円 							
事業効果	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による売上の減少に加え、原材料等の価格高騰による影響を受けている町内の中小・小規模事業者等、個人事業者の皆様の事業継続に向けた一助とするため支援金を給付することで、事業継続を支援することができた。</p>							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	23	事業名	電子地域通貨導入支援事業					
事業概要	幕別町商工会が、本年12月からキャッシュレス決済を推進することを目的に施行する「電子地域通貨制度」の導入を支援し、地域内経済の循環を促進する。 加えて、導入キャンペーンとして展開する、電子地域通貨のチャージ額の30%相当分のボーナスポイントに要する費用と事務経費を補助する。							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	94,820,000	0	0	0	94,820,000		第9号補正（10/18）
決算額	89,562,465	0	0	0	89,562,465			
差引	△5,257,535	0	0	0	△5,257,535			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	負担金補助及び交付 金	94,820,000	0	0	94,820,000	89,562,465	0	5,257,535
	合 計	94,820,000	0	0	94,820,000	89,562,465	0	5,257,535
決算額内訳	【負担金補助及び交付金】 i システム導入費用等 64,614,465円 ①端末等導入費 22,780,275円 ②システム導入費 13,112,000円 ③アプリ開発費 15,664,000円 ④QRカード 6,270,000円 ⑤販促物消耗品 2,965,534円 ⑥広告宣伝費 1,299,100円 ⑦事務費 2,523,556円 ii 利用促進キャンペーンプレミアム分 24,948,000円 ⑧30%プレミアムチャージ分 (3万円：2,499枚、1万円：819枚) 30,000円×30%×2,499枚+10,000円×30%×819枚=24,948,000円							
事業効果	新型コロナウイルス感染症に係る経済対策として、幕別町商工会が導入する電子地域通貨によるキャッシュレス決済の推進と町内でのみ使用できる「地域通貨」の特性を活かした「電子地域通貨」の導入に対し支援することで、「地域経済の循環」と接触機会を減らすことができた。							

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業決算状況調（個表）

（単位：円）

番号	24	事業名	飼料価格高騰対策助成事業					
事業概要	飼料価格が高騰している中、酪農・畜産農家への負担軽減を図り、農業者が意欲を持って営農に取り組めるよう助成金を交付する。 【助成対象】 ・幕別町に住所を有し、農業を営んでいる経営体 ・上記の方が令和5年2月1日現在に所有する乳用牛及び肉用牛							
事業費 (全体)	事業費		特定財源				補正時期	
			国・道 補助金	地方債	臨時交付金充当可能額			
	国庫補助事 業分【別枠】	地方単独 事業分						
	予算額	65,731,000	0	0	0	65,731,000		第12号補正（2/2）
決算額	61,187,000	0	0	0	61,187,000			
差引	△4,544,000	0	0	0	△4,544,000			
充当可能予算 額と決算額等	節	予算額 ①	前年度 繰越額 ②	流用額 ③	充当可能 予算額 ①+②-③=④	決算額 ⑤	翌年度 繰越額 ⑥	不用額 ④-⑤-⑥
	負担金補助及び交付 金	65,731,000	0	0	65,731,000	61,187,000	0	4,544,000
	合 計	65,731,000	0	0	65,731,000	61,187,000	0	4,544,000
決算額内訳	【負担金補助及び交付金】 i 飼料価格高騰対策助成事業助成金 61,187,000円 ・乳用牛（24カ月齢以上） 9,926頭×4,000円=39,704,000円 ・乳用牛（24カ月齢未満） 6,766頭×1,500円=10,149,000円 ・肉用牛 7,556頭×1,500円=11,334,000円							
事業効果	飼料価格が高騰している中において、飼料価格高騰対策助成金を交付することにより、酪農・畜産農家への負担軽減を図ることができた。							